

☀️夏休み貸出のおしらせ☀️

7月14日(火)までに借りた本 → 7月28日(火)までに返却

7月15日(水)以降に借りた本 → 9月3日(木)までに返却

※夏休み貸出の間は、5冊まで借りることができます。

※貸出期間の延長はできません。

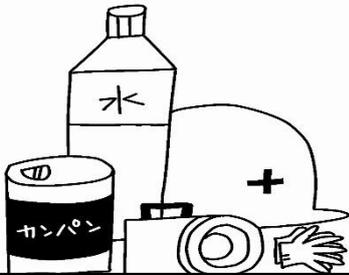


自然災害にそなえよう!

今、全国各地で地震や豪雨が相次いで起きています。いざ、災害が起きた時に自分の命は自分で守ることができるように、防災について考えてみませんか。

にげましよう / 河田恵昭 GK京都 編集

巨大津波や大型台風、原発事故…災害列島に生きる私たちは1分1秒が生死を分けることを知らされました。いのちは尊く、生きることは大切です。にげることは生きること。



気象災害から身を守る大切なことわざ / 弓木春奈 著

匂い、音、気温、湿度、雲の形、川の流れ…迫りつつある天災は五感を鋭くすることでキャッチできる。命を脅かす危険からいち早く逃れるために覚えておきたい「警句」をやさしく解説!!

地震イツモノート

／地震イツモプロジェクト 編

地震が起きる可能性は、モシモではなく、イツモある。だから、特別なことをするのではなく、イツモの生活のなかで地震に備えていたい。阪神・淡路大震災の経験を経て明らかになった、本当に備えておくべきこととは? 体験者の知恵と工夫を集めた、新しい防災マニュアル。基本備品一覧なども収録。

防災豆知識

避難訓練の時の『おはしも』は・・・

今、福南中学校では避難訓練の際には、『おはしも』(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない)が使われています。これは1995年の阪神淡路大震災後に、消防庁の教育指導ガイドラインに『おはし』(おさない・はしらない・しゃべらない)が紹介され、全国に広まったとされています。最近では『おはしもて』(「て」は低学年優先)で教えている学校もあるそうです。

どの防災に関する書籍でも書いてあることは、「正しく避難すること」です。正しい知識は命を守ります。